

ホームページ <http://sawashima.com/>

渋谷区議会議員 沢島ひでたか

第4回定例会号

渋谷区議会区政報告



# 沢島 ひでたか通信 Vol.26

## 区議会公明党の提案で地域共生社会実現がより前進へ!!

### 路上喫煙防止策を提言! 町会活動の支援をさらに推進!

#### 第4回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和2年11月26日(主意)

#### 地域振興

##### 町会活動の支援について

**質問** コロナ禍に於いて、町会活動の在り方も大きく変わろうとしています。

そこで、「地域活性化補助金事業」を改めて周知をし、町会活動を積極的に支援することを提案します。特に、ICT機器に関することや、ホームページの開設等について具体的なアドバイスが必要だと考えます。

**答弁** (区長) 議員ご提案の「町会等の地域活性化のための補助金」は、まだ十分に活用されていない状況です。補助金対象経費の見直しをするなど、より多くの町会で活用していただけるように検討してまいります。

#### 環境

##### 路上喫煙禁止表示について

**質問** 駅周辺等の強化地域以外の住宅街等でも、路上喫煙は後を絶ちません。

役員と避難所へ行き、避難所運営に係る消耗品を確認しました。

その中で、拡声器が1台配備されておりましたが、避難所の敷地は広く、複数のフロアにも及ぶことから、拡声器や、トランシーバー等は複数台必要だと思いました。

全避難所で共通して必要だと想定される拡声器等の備品に関して、必要な台数を速やかに、配備することを提案します。

**答弁** (区長) 区では、避難所運営委員会が必要とする消耗品があれば、区の予算で購入助成する制度を運用しています。まずは、こちらを有効に活用いただければと思います。

ただし、高額であるものの、避難所の運営が必要となるものであれば、区で適切に配備することも検討してまいります。

##### 防災キャンプの導入について

**質問** 熊本地震の際には、校庭などにキャンプ用のテントを張ってテント避難をした方も多かったと記憶しています。

これは特に、お子さん連れのご家族等、お子さんの特性を考慮した子育て世代が中心だったと思います。

そこで、防災訓練に参加しにくい若い世代や、子育て世帯等に対し、防災キャンプの実施を提案します。

**答弁** (区長) 議員からのご提案にありますように、アウトドアは、防災と親和性が高く、その知識や経験、またアウトドア用品は、日常はもちろん災害時にも有効に活用できるということは、熊本地震のテント村などの実例でも報告されています。

今後の区の防災訓練でもこのような手法の活用について研究してまいります。

#### 福祉

##### デジタルデバイド解消について

**質問** 渋谷区名誉区民の井上順さんをデジタルデビュー大使に任命して頂く事を提案します。

デジタルデバイド解消サイト等の開設や、動画配信等にユーザー目線でご協力を頂くなど、皆さんが明るく、且つ、粘り強くスマホ等のデバイドを使いこなせるように支援していただければいかがでしょうか。

**答弁** (区長) 高齢者のデジタルバイド解消事業は、様々な手段を用いて広く周知を図ることで、多くの方に参加していただきたいと考えています。



議員ご提案のデジタルデ  
ビュー大使(仮称)につきまして  
は、事業の効果的なPRが期待  
できることから、実現に向け検  
討してまいります。

## 地域共生社会の実現について

**質問** 「地域共生社会の実現」  
は、全庁横断的に取り組まなけ  
ばなりません。

実施に向けては、「地域共生社  
会検討委員会」等を設置し、庁内  
の連携体制が出来ていることに  
加え、住民や民間団体等と連携し  
ながらソーシャルワークができ  
る職員の育成が重要です。

渋谷区らしい地域共生社会の  
実現に向けた取り組みについて、  
どの様に考えておられるのか区  
長のご所見を伺います。

**答弁** (区長) 区民ニーズが多様  
化する中、「縦割り」で整備さ  
れてきた公的なサービスを継続  
するのではなく、全庁横断的に  
取り組まなければならぬと私  
も考えています。

「渋谷区版地域共生社会」は、  
子育てネウボラ、生活困窮者支  
援、また高齢者介護、障がい者福  
祉などの各事業に横串を入れて  
いくことが実現への近道と考  
えることから、できるだけ早い段  
階で関係所管を集めた検討会を  
設置したいと思えます。

併せてソーシャルワークを担  
う人材の育成にも力を入れなが  
ら、地域コミュニティにおいて

支え合う関係性の構築に取り組  
み、区民をはじめ地域の多様な  
主体の参画による地域共生社会  
の実現を目指してまいります。

## フレイル予防の推進について

**質問** 私は、2018年の第4回  
定例会で、フレイル予防の取り組  
みを提案しました。

区は本年10月より、フレイル予  
防の視点を踏まえた通いの場、自  
主グループの設立、継続活動の支  
援を開始しましたが、ウィズコロ  
ナ、アフターコロナを見据えます  
と、日常生活の大半を過ごす自宅  
の生活の充実化も必要だと考え  
ます。デジタルバイド解消事業  
との連携で、ハイブリット型での  
実施も併せて検討すべきです。

(区長) ウィズコロナ、アフ  
ターコロナを見据えたフレイル  
予防については、オンラインを  
活用した交流の仕組みや自宅で  
の健康づくりなど、今後デジタ  
ルバイド解消事業と併せて検  
討してまいります。

## 紙おむつ助成対象者の拡大について

**質問** 紙おむつ助成は、現在、要  
介護1以上の高齢者が対象と  
なっていますが、対象者を第2号  
被保険者にも拡大することを提  
案します。

また、第2号被保険者の方の場  
合、がんなどの治療を受けなが  
ら、就労などの社会生活を送られ  
ていることを想定しますと、活動

しやすいタイプの形状のものを  
選択肢に入れることは大切です。  
おむつの種類の拡充も併せて提  
案します。

**答弁** (区長) 議員よりご提案いた  
だきました対象者の拡大は、私  
も課題として捉えており、次年  
度より介護保険第2号被保険者  
で要介護1以上の方も対象者に  
加えたいと考えています。

尚、種類の拡充につきまして  
は、利用者の声なども参考にし  
ながら、今後の検討課題とさせ  
ていただきたいと思います。

## 健康

## 渋谷区自殺対策計画(案)について

**質問** 渋谷区自殺対策計画(案)  
基本施策2、自殺対策を支える人  
材の育成では、「自殺の危険を示  
すサインに気づき、声をかけ、話  
を聴き、必要な支援につなげ、見  
守る人」であるゲートキーパーの  
育成を挙げています。

そこで、ゲートキーパー養成講  
座を、地域住民の身近な存在であ  
る理美容事業者の方々に受講し  
て頂くことを提案します。

理美容店には、定期的にもた  
継続して通う方が多いことから、心  
身の変化に気づきやすいと考え  
ます。理美容事業者の方々による  
ゲートキーパー及び「メンタルヘ  
ルスサポート協力店」の登録につ  
いて、区長のご所見を伺います。

**答弁** (区長) 区民の身近な方々  
が、ゲートキーパーとして継続  
的に地域に関わることは、自殺  
予防の大きな力になることか  
ら、議員ご提案乗り、理美容事業  
者の方々によるゲートキーパー  
及び「メンタルヘルスサポート  
協力店」登録等、ゲートキーパー  
の育成や活用の方について  
検討してまいります。

## 産後うつ対策について

**質問** 妊産婦の死因の第一位は  
自殺であることから、区は、妊娠  
期から切れ目のない支援を行う  
渋谷区子育てネウボラの更なる  
充実が求められています。

既に子育てネウボラは、多様な  
事業を持ち、複合的支援があるこ  
とは承知しております。他方、地  
域のセーフティネットを強化し  
ていくことも重要です。

渋谷区子育てネウボラと地域  
のネットワークの強化について、  
どのような体制を検討されている  
のかお示しく下さい。

(区長) 医療機関、助産師会  
などの関係団体と連携しなが  
ら、各部門が一体となって産後  
うつ対策として地域のネット  
ワーク強化を進めてまいります



渋谷区政へのご意見、ご要望など、  
なんでもお気軽にご相談ください!!

さわしま 英 隆

渋谷区議会議員

沢島ひでたか

〒150-8010 渋谷区渋谷区宇田川町1-1

渋谷区役所内渋谷区議会公明党控室

TEL. 03-3463-1036

FAX. 03-5458-4962

寄せられたご相談に  
全力で対応致します!!

